

2022年
7・8月号
(第64号)



湖歩

発行 NPO法人滋賀県ウォーキング協会
〒520-0802 大津市馬場3丁目1-12
TEL /077-599-4625
FAX /077-599-4631
<http://shiga-walking.sakura.ne.jp>

新年度の体制について

会長 志村 里士

いつもウォーキング事業にご参加いただき、誠にありがとうございます。

本年度の事業が始まっていますが、事務所を移転したこともあり、皆様方には何かとご不便をおかけしていますことにつきまして、大変申し訳なく、ご容赦いただければと思っています。

例会につきましては従来通り、県下6支部が持ち回りで担当させていただきます。

また、テーマをもったイベントは、本部が担当させていただいております。

びわ湖長浜ツーデーマーチ、びわ湖パノラマウォークにつきましても本部担当です。

琵琶湖一周健康ウォーキングは、今年で11周目に入りました。滋賀県のおおきな財産である琵琶湖を利用したウォーキングは、滋賀県ウォーキング協会の継続した事業になりました。自然も環境も少しずつ変わりゆくなか、ウォーキングを通じて直に感じていただけるきっかけづくりをなしていると考えています。

様々な行事を体現するために、スタッフのみなさんは精一杯頑張っていますが、毎年高齢化していくことは避けられません。

滋賀県ウォーキング協会の役員は、総会において選任される理事、監事、報告される幹事の方々がいらっしゃいます。役員を中心に協会を盛り上げていただきたいと思います。会員の方で幹事へのお申し出もお待ちしております。

4月17日(日) 琵琶湖一周健康ウォーキング2022

第1回 大津駅から瀬田駅 近江八景の名残りを求めて

13km 参加者: 262名

蒲生八幡支部 毛利 由夫

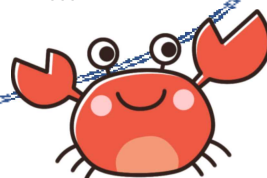
今年度、第1回目が4月17日に262名の参加者で、大津駅を出発し瀬田駅のゴール目指して元気に琵琶湖一周健康ウォーキングがスタートしました。

このビワイチには多くの方に参加していただいております。そのなかに、素敵なファミリーがおります。数年前からお父さんと小学生の男の子が参加し始めて、そこに妹さんとお母さんとお祖母さんも一緒されるようになりました。今年もご家族で参加しておられます。たくましく育てられます。家族そろってウォーキング、素晴らしいですね。

湖南・湖西・湖東・湖北の四季折々の景色を楽しみながら元気に楽しく完歩を目指してがんばりましょう。

30周年記念品、記念誌をまだ受け取っておられない会員の皆様へ

例会時にお渡ししますので、事前に事務所まで、参加される日をご連絡ください。



4月24日(日)KBCウォーク「歩く日」に参加して

湖西支部 荒川 義一

久しぶりに神戸の町を歩いた。普段目にしている滋賀の光景とは違い、見るもの全てが新鮮であった。最初は雨に降られたが、気にせず意気揚々と歩いた。新神戸駅から見晴らし展望台までの上り坂は少々堪えたが、頑張って登った。

途中、朱色の寺院と青紅葉が見事なコントラストをなして、しばらく佇んでいた。

落差43mの布引の滝(雄滝)は昨日降った雨のお陰で水量が増え、ねじれながら広がるように流れる水は、白い衣のように見える。水が落下し、滝壺に落ちる音に癒やされた。また、青紅葉が、流れ落ちる水しぶきに映えてとても美しかった。



メリケンパークではカラフルな観覧車と行き交う客船に、また北野異人館では風見鶏の館など西洋風な建物に、異国情緒な神戸の町を実感した。

今回のウォークは、マイペースの写真を撮りながらの気ままなウォークであった。撮影に夢中になり、アンカーの方といっしょにゴールすることになってしまった。

5月17日(火)大津なぎさウォーク 深緑の山々の麓と水辺を楽しむ

12km 参加者:121名

蒲生八幡支部 小幡 和彦

121名の参加を頂き有難う御座いました。薄曇りでの出発となりましたが、札ノ辻からの緩やかな登りが丁度良い足慣らしになりました。京阪京津線の線路を渡りすぐに右折。ここから深緑の小道を登り始めとなります。

程よい木々の木漏れ日の中をうつむき加減で歩いていると開けた空に少しの青空が見えてきました。平坦な道を進むと近松寺阿弥陀堂の到着。ここからは眼下に大津市更に琵琶湖が一望できました。ここから左手の道を少し登る予定でしたが、通行が困難なため急遽右手の道を下ることになりました。

下り道の新緑を楽しみながら歩くと長等公園に到着。ここでトイレ休憩。少し道なりに歩くと長等神社の楼門。そこを過ぎるとすぐに三井寺に到着しました。ここでは休憩せずそのまま通過してびわ湖ボートレース場方面に向かいます。このころになると青空が広がり始めました。

国道沿いに歩き柳が崎の交差点を右折するとすぐにびわ湖大津館に到着。ここのイングリッシュガーデンのバラが有名で、丁度満開の時期で大勢の人が訪れていました。このあたりで休憩する人、食事する人、園内に入る人、それぞれ時間を楽しんで頂きました。

ここから大津京駅まで約2km。びわこ館から県道までの約500m、湖岸の水辺を歩いていきました。残り1.5kmは今日歩いた道を思い出しながら歩きました。一部ルートが変わったため、歩行距離は約8.2km、歩行時間は約2時間でした。



5月22日(日)琵琶湖一周健康ウォーキング2022

第2回 瀬田駅から草津駅 変化する湖岸風景を見る

14km 参加者:249名

大津支部 川西 洋

スタート集合場所の大萱公園では飲み物を受け取り歩き始めた。前日の矢印貼りから一変した体感温度の高い1日だった。近江大橋取付け道路から湖岸沿いはバーベキューや釣りを楽しむ人々が見られ、コロナ沈静後の解放感を感じた。後半の草津川東遊歩道沿いには刈り取りを控えた黄金色の麦畑が美しく広がり、発展した草津には豊かな田園も残されていることを感じた。ゴール地点のde愛広場にも人出は戻っていたが、到着後の参加者には昼食をしてマスク歓談される方もいた。楽しさと、熱中症対策の重要性を再認識したビワイチでした。

6月5日(日)

創立30周年記念ウォーク

15km 参加者:147名

湖西支部 平崎 雄悟

記念ウォークには他協会や一般の方も参加してお祝い頂き感謝です。

小生が入会したのは2009年の初月の初詣ウォークでしたがウォーキング協会とは何かも知らずに新聞で知って参加しました。これは素晴らしい会だなとその当日入会申し込みをしました。今回頂いた冊子にも沢山写真がありますが本当に楽しい思い出ばかり。

20周年がこの間の事のように思えるのに、今年の6月5日はそれから10年も経ってしまいました。今まで歩いたことのない新しいコースで、歴史を感じさせてくれる守山宿の町並みや、村の鎮守である印岐志呂神社の立派な社とともに、それらを繋ぐ田植えの済んだ田圃や正に麦秋を迎えた畑などを満喫することが出来ました。

矢張の数も70枚という事で、スタッフの方々のご苦勞を拝察します。今後のさらなる発展を祈る一人です。

それから、最初のウォークの当日は朝に参加費500円。昼時に入会手続きで会費を払ったと言っていたが、暫くたってから500円返金いただきました。そんなところがSWAの良いところなんだな！

6月12日(日)

琵琶湖一周健康ウォーキング2022

第3回 草津駅から堅田駅

新風景と琵琶湖大橋からの眺望

20km 参加者:264名

湖北支部 高山 詔一

天候に恵まれ264名にご参加頂きました。草津駅で受付終了後にde愛ひろばに移動してコース説明後に準備運動を行い出発しました。

気温が高くなってきたこともあり、今回は熱中症対策で烏丸半島までは久しぶりの団体歩行を行ったため、かなり縦長の行列となりました。ai彩ひろば等で適時水分補給の時間を取りつつ、草津川沿いや湖周道路では気持ち良い風に吹かれながらのウォーキングとなりました。

烏丸半島での休憩後は自由歩行となり、参加者の皆様におかれましては、青空の下、個々のペースで琵琶湖の風景を楽しみながら歩く事が出来たことと思います。自由歩行に慣れた健脚の方には少し物足りないとの声もありましたが、水分補給の時間などもあり団体歩行の良さを確認できたという方も多くおられました。また、昨年同時期に比べ救護要請も少なかったことから、行程に団体歩行を組み入れたことは正しかったのではないかと思います。

ただ、団体歩行と説明を行ったにも係わらず一部の参加者が先行されてしまうという残念な出来事もあり、主催者側の一人としては、Withコロナ時代に向けて考えさせられる例会となりました。

6月19日(日)余呉湖一周と北國街道ウォーク

12km 参加者:120名

湖北支部 徳田 義介

近畿地方は16日に遅い梅雨入りが宣言され天気が危ぶまれましたが、当日は雨の心配は無く安堵。湖北例会で最もアクセスの悪い最果ての地にも拘らず沢山の方の参加をいただきました。

自然一杯の余呉湖畔ウォークなので前半を団体歩行とし、10時前出発。曇り空で少し蒸し暑い天気でしたが、湖面を渡る風が涼しく心地よく感じられました。

「あじさい園」は今を盛りと一面美しい花が咲き誇りすごく綺麗でした。ただ土壌の関係で青色の花が殆どで赤や紫があったらもっと綺麗だろうなあと考えたのは私だけではないと思います。ゆっくりあじさい園で休憩を取る予定でしたがトイレの使用禁止で止む無く、尾の呂が浜まで歩を進めここで休憩を取りました。

次の余呉観光館前で昼食。此処から余呉駅へ帰る人と別れ木之本へ向かいました。昔の街道の面影が残る北國街道の静かな道です。途中、余呉町坂口に江戸時代から伝わる「菊水飴」と呼ばれる昔懐かしい水飴屋さんがありました。木ノ本宿には1532年創業の日本で5番目に酒造りを始めたと言われる山路酒造がありました。立ち寄り試飲や名物の「桑酒」を買い求められた方もおられたようです。これもウォークの楽しみの一つです。

午後から気温が上がって31度程となり真夏並みのウォークとなりましたが、無事終える事ができ良かったと思っています。有難うございました。

7・8月の予定

7月17日(日)琵琶湖一周健康ウォーキング2022 ⑤ 11km 集合 9:30

近江舞子駅～近江高島駅 別途実施要領参照(要予約)

19日(火)大津なぎさウォーク 湖上からびわ湖の恵みに感謝 12km 集合 9:30

当初予定の船便が無くなったため、

大津駅～長等神社～三井寺～大津港10:45着～ミシガン乗船11:00発～

におの浜港12:10着下船(70分乗船)～サンシャインビーチ～膳所城址公園～石山駅

※ミシガン乗船料300円は当日お支払いください。

24日(日)志賀大仏(おぼとけ)を廻る道 11km 集合 9:30

唐崎駅～滋賀里～百穴古墳群～志賀大仏～近江神宮～大津京駅

8月23日(火)大津なぎさウォーク たそがれウォーク 12km 集合 17:00

大津駅～(旧東海道)～義仲寺～膳所駅～膳所神社～

膳所城址公園～栗津～石山駅

28日(日)琵琶湖一周健康ウォーキング2022 ⑥

18km 集合 10:00

近江高島駅～近江今津駅 別途実施要領参照(要予約)

